

【議会報告会】

- 四日市港への外国客船の寄港が大きく取り上げられているが、本市にどのような期待が寄せられているのか知りたい。
- ⇒議員 本市への外国客船の寄港は、これまで四日市港を整備してきた成果の一つであり、併せて、霞 4 号幹線の整備に伴い、四日市港を中心とした交通網がさらに充実し、本市は近隣市町を含めた拠点として、広域的な行政課題の解決に向けて大きな期待が寄せられている。
- 本市には公衆トイレが少なく、市外からの来訪者に向けたトイレの確保が課題であるが、市と観光協会との間で連携が取れておらず、未だに対応がなされていない。
- 国体開催に向けて、霞ヶ浦緑地にスポーツ施設が整備されるが、沿岸部においては交通アクセスが不便であるため、車がなくても行けるよう、市民の声をよく聴いて施設整備を進めてほしい。また、あすなろう鉄道においてもたくさんの人に利用してもらえうようにしてほしい。
- ⇒議員 産業生活常任委員会及び都市・環境常任委員会に意見を伝え、各委員会で検討したい。

【シティ・ミーティング：選挙について】

- 今回、市議会が高校生を対象に実施したアンケート結果によると「18歳になったら選挙に行きますか」との質問に対し、「必ず行く」が18%、「多分行く」が48%という回答であり、選挙に行く高校生の割合が低いと感じるが、選挙権年齢が引き下げられた際に、議会において10代の投票率の向上に向けた議論は行ったのか。
- ⇒議員 これまでも投票率の向上について議論を行っており、例えば、四日市大学への期日前投票所の設置や、四日市大学と連携し、学生とともに選挙啓発活動に注力しているが、十分な成果が上がっていないのが現状である。今回アンケートに回答いただいた高校生が必ず投票に行ってもらえるよう、効果的な施策を講ずべきであると考えており、市民の皆さんからも意見をいただきたい。

- それぞれの候補者の政策や考えなどが見えにくく、詳しく知るためには、候補者を一

人ひとり調べる必要があり苦勞する。例えば一覧表を作成するなど、わかりやすくなるよう工夫してはどうか。

⇒議員 公職選挙法の改正に伴い、平成 31 年より、国政選挙と同様に市議会議員選挙においても選挙運動用のビラ配布ができるようになる予定であり、候補者の掲げる政策等をより詳しく伝えられるようになるのではないかと考える。また、選挙期間中は、候補者が個人演説会を開催し、特に力を入れたい政策や充実したい分野などについて、皆さんに訴えかける機会を設けているため、会場で生の声を聴くとさらに深く知ってもらえるのではないかと考える。なお、インターネットでも情報を得ることができるが、選挙に関する情報に限らず、インターネット上でやりとりされる情報の中には、信頼性の低い情報もあるため、正しい情報を選び抜くようにしてほしい。

○政治について知る機会が少なく、議会の仕組みや、どのような議論が行われているかわかりづらい。

⇒議員 特に若い世代にとって、議会の姿が見えにくいという声があることは認識している。インターネットでも情報を取得できるが、本市議会では定例月議会ごとに各地域で議会報告会を開催しており、議員からの報告を直接聞くことで、より詳しく知ることができるのではないかと考える。高校生も積極的に参加し、議会について知ってほしい。

○議会からの情報発信や議員個人による報告会等も行われているが、特に若い世代の関心が低いと感じる。

○高齢者にとっては、投票所が不便な場所にあるなどの理由により、投票所まで足を運ぶことが難しい場合もある。例えば、車に投票箱を載せて地域の集会所を巡回し、投票できるようにすれば投票率は上がるのではないか。また、入院中の不在者投票を行うためには事前に手続きが必要であるため、断念したこともあり、なるべく多くの人の投票しやすくなる機会を確保できるよう工夫してほしい。

⇒議員 他市町で行っている投票所への移動支援等の取り組みについて、本市でも検討すべきであると考え。また、本市では、初めて選挙人名簿に登録された 18 歳、19 歳の新有権者に対し、個別に啓発ハガキを送付しているが、十分な効果検証が行われていないため、追跡調査を行うように市にも伝えたとおりであり、早期から選挙啓

発の取り組みを行うことも重要であると考えてる。

○学校の先生からの案内を通じて今回のシティ・ミーティングの開催を知ったが、普段、学校からは議会に関する案内があまりないため、高校生の議会に対する認知度が低いのではないかと考える。

⇒議員 今後は学校へ協力を求めることも重要であると考えてる。

○学校の模擬選挙に参加したことにより、選挙を身近に感じることはできたが、実際の選挙となると、まだ知識が十分ではなく、また、誰に投票すべきか悩むため、自分の一票の責任の重さを感じ、選挙に行くことをためらってしまう。

⇒議員 国政選挙は選挙区ごとの定数が少ないため選挙の争点が絞りやすいが、市議会議員選挙は候補者数が多く、それぞれの候補者が掲げる政策が多様であるため、わかりやすく情報を発信することが重要であると感じた。

○前回の市長選挙の投票率は約36%であり、投票率が低く、課題として捉えるべきである。

○介護施設に入所する有権者に対し、どのように選挙を行っているのか調べてほしい。

⇒議員 ご意見として承る。

○不祥事を起こした者が議員活動を継続していることに対し、市民として不信感を抱く。

議員は正義感を持って市民に奉仕すべきで存在であり、そのような議員としての資質を持つ者が議員活動を行うことにより、投票率の向上につながると考える。

⇒議員 ご意見として承る。

○1月2日に外国客船が寄港した際に、市長の乗った車が道路交通法に違反した疑いがあるとの話を聞いている。

⇒議員 個別の事案であるため、担当部局に伝える。